

THE ROTARY CLUB



OF YAMATO-NAKA

大和中ロータリークラブ会報

YOU ARE THE KEY あなたが鍵です

1985-86 R.I 会長 エドワード F カドマン

上田会長 クラブターゲット 仲よく 語ろう ロータリー

第 373 回 例会 60 年 12 月 5 日 第 379 号

出席報告

会 員 数	出 席 数	出 席 率	前回の修正
56名	43名	78.18%	96.36%

欠 席 者 (12名) 病欠 (1名)

後藤 橋本 岩田 神作 金井 三浦 古田土
岡本 染矢 高橋 辻 渡辺

本日のプログラム 12 月 12 日

神作 彰君 「石油事情について」

次 週 予 定 12 月 19 日

四クラブ合同例会 (12月14日) に振替

司会 SAA 伊藤英夫君

ソングリーダー 北砂富三君「君が代」「我等の生業」

《ゲ ス ト》

綿抜邦彦氏 (東京大学教授)

《ビジター》

岩間正光君 (綾瀬)

星 幸男君、浜野忠良君 (大和)

松尾武彦君、福田武辯君、佐藤 琢君

石川一郎君 (大和田園)

《会長報告》

- 本日は特に会長報告はございませんが、既にご承知のように四クラブ合同例会。お忙しい時期だとは思いますが是非ご参加いたゞきまして触れ合いの輪をひろげていたゞきたいと思ひます。
- 本日の卓話は先日予告致しましたように約一時間を予定しておりますが、ビジターの方々を含

めお忙しい方々は、1時30分ちょうどにちよつとお休みをしますので静かにご退席下さい。

《幹事報告》

- 青少年会館の駐車場をご利用の方は、事務局の方へ車種とナンバーを報告して下さい。
- 四クラブ合同例会の当日は、お酒も入りますのでマイクロバスを考えたが道路事情が心配ですので、電車を利用することにしました。午後5時大和駅及び南林間駅集合ということでそれぞれの地域にお集り下さい。尚会費7,000円は次週集金致します。
- 14日(土)の振替は19日(休)になりますので、お間違えなきようお願い致します。
- 21日(土)に夜間忘念例会を開催致しますが、これは26日(休)の振替となります。ふな忠で行ないます。年末年始の臨時変更宜しくお願いします。

1. 真実かどうか

2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか

4. みんなのためになるかどうか

事務所：大和市中心1-5-40
大和市商工会館内
☎0462-63-7926
例会場：大和市大和南1-4-4
八千代信用金庫大和支店4階
☎0462-64-3654

例会日：毎週木曜日12時30分より
会 長：上 田 利 久
会長イレク：藤 田 重 成
副 会 長：富 沢 重 徳
幹 事：近 藤 富 士 男
会報委員：松 崎・種ヶ島・木 村

12月19日(木)は12月14日(土)四クラブ合同例会

12月26日(木)は12月21日(土)18時30分より「ふな忠」

1月2日(木)は正月3ヶ日のため休会

。本日例会後、臨時理事役員会を開催致します。

年次総会

先週公表致しました如く、次年度理事・役員候補の方々、クラブ内規によりまして「…過半数を得て当選とすることが出来る」とあります。皆様の拍手によりまして意志を表わしていただければと思っております。

1986～1987年度理事・役員候補者

会 長	藤田 重成さん
会長エレクト	富沢 重徳さん
副会長	有沢 昭二さん(クラブ奉仕)
幹 事	土屋 翁三さん
副幹事	高橋 政勝さん
会 計	松崎 正実さん
理 事	原田 穆さん(職業奉仕)
	北砂 富三さん(社会奉仕)
	山中 忠誠さん(国際奉仕)
	長野 俊八さん(青少年奉仕)

以上の方々ですが皆様のご賛同をいただきますでしょうか—拍手—ありがとうございます。全員のご賛同を得て決定致しました。それぞれに皆さん大変お忙しい処ではございますが、クラブ運営のために宜しくお願いを申し上げたいと思います。

次期会長 藤田君：皆さんロータリーを愛し、クラブを愛されるが如く、この顔ぶれを宜しくご愛顧賜りたくお願い致します。

《お 祝》 おめでとうございます！

お誕生日	熊倉光男君	(11月23日)
創業記念日	松崎正実君	(12月10日)
	古川 巖君	(12月10日)
入会記念日	鈴木久次郎君	(53年12月7日)

《ゲストスピーカー》

「南極よもやま話」 綿 拔 邦 彦 氏



紹介：東大教授でいらっしゃる綿拔さんをご紹介します。ご専門は地球化学と分析化学でいらっしゃいます。第六次南極観測隊に参加された方です。

又 57～58年にわたりまして中国の東北師範大学で客員教授として教鞭をとられました。尚先生は大和市の林間にお住いでテニスを趣味としておられます。本日はお忙しい中、私どもの為にお話いただけますことを感謝しております。(北砂)

本日はお招きいただきありがとうございます。南極について出来るだけやわらかい話をという事ですが残念ながら南極大陸というのは大変かたい岩壁におゝわれておりまして、その上に非常にかたい氷がありましてどうやってやわらかくしたらよいのかと困っております。が、

南極とはどんな所か？

南極へはどうやっていくのか？

南極での生活は？

南極の動植物にはどんなものがあるか？

南極観測で何が解るのか？ 実私はこれをしておりまして、南極には氷が沢山ありますが、そこに本当に凍結されています地球の歴史があるわけでした、それを一生懸命やり地球を復元してみようと、地球の過去、現在将来というものを見透していこうというのが我々の仕事であります。

ということについてお話してみたいと思います。先ず皆様に南極にさわっていただくと思い南極の石を持って参りました。これは日本にはない石でしてザクロ石といゝまして1月の誕生石です。然し残念ながらこれは宝石にはなりません。南極はもまれており圧力をかけられているものでヒビ

が沢山入っており磨いているとボロボロになってしまいます。今から約5億年前にかたまったものです。

南極大陸と申しますのは今から約150年位前に最後に残された大陸と致しまして地球上で発見された大陸であります。人間の智慧というのは大変すばらしくギリシャの時代に地理学者のトレミーという人が、地球のつり合いから南極に大陸があるという事を推定しております。バランススタディというのはその頃からあったらしいという事です。私は人間というのは変化しているのであって進化しているのではないと思っております。文明というのは果して進歩しているのであろうかと心配になります。が、その変化の中でどういうようにつかまえていこうかというのが我々の仕事であるという事になります。

北極は氷しかありませんが南極には大陸がありその上に氷がのっているのです。中国大陸とインド大陸を合わせた大きさが南極大陸の大きさになります。ですから南極というのはメチャクチャに大きい大陸であります。という事はそれに変化がおければ地球の機構が大変動をおこすであろうという事を考えていたぶきたい。大きさというのはちょうど北極海がくぼんでいます、その大きさが南極に出っぱったと思って下されば想像がつくかと思えます。又南極は標高の高い大陸であるため北極に比べ寒いです。今迄の最低気温は -89.3° です。これは現在の地球の人間が関与している最低気温ということになります。又氷の平均の厚さは2240 mです。今から10年程前の測定では1800 mとっていましたが、だんだん測定の精度が進んで参りまして2240 mという厚さです。現在までのデータですと一番氷の厚い所は4500 mです。ですから大変な所であるという事になります。南極は東南極と西南極に分ける事が出来、東経で計れる方を東、西経で計る方を西としています。古い所ですと約35億年前の地球で一番古い岩石の存

在している所ということになります。西南極は1億年未満の岩石であり、アンデス山脈につながっているという事になります。従って南極には火山もあり温泉もあるということです。

南極へどうやっていくのかという事になりますいろいろな行き方がありますが、船で東京を出て南へ南へと進み、シンガポールへ寄り、インド洋を横切り、ケープタウンへ行きまっすぐ南へおりますのが一番の近道です。もう一つは南極のマクマードという所にアメリカの基地があり、そこにニュージーランドのクライストチャーチという南の島から飛行機が飛んでおり約9時間で行きます。もう一つアルゼンチンがつくっている観光ルートです。日本でもバリュートアーといまして約70万円で行けることになっています。アルゼンチンまで飛行機で飛び、アルゼンチンから観光船で南極のアルゼンチンの基地に2時間位滞在させてくれ、又船で戻ってくるという形です。その基地にはお土産も用意されています。

南極の生活で一番困る事は6月1日～43日間太陽が沈んで出てこないという事です。逆に12月20日すぎから2月中旬までは太陽が沈まないという事です。こういう中での人間の生活がどういことになるのかという事がお医者さんの仕事のテーマです。

南極に一番沢山いるのはアザラシ、ペンギンで北極のように荒々しい白熊がいまませんので安全です。アザラシは海水の上でのんびりひるねをしています。自然は厳しいけれども平和な生き物の生活している場所です。

南極観測で何がわかるのか。我々が南極大陸をやっている一つの大きな目標は、去環境を調べようという事です。南極大陸、今はあそこにありますが、実はあそこにあったわけではなく亜熱帯性の気候の時代があったわけです。2億年位前には石炭期のグロソフテースがありまして恐竜の化石もみつかっています。南極横断山脈のはじからは

じまでの距離が4000kmあります。大ヒマラヤ山脈の端から端までが2500kmですから、それよりはるかに長く、一番標高の高い所が5200m位ありますので大山脈なわけです。その中に数メートルの厚さで数100kmの長さで石炭層が入っています。

2億年位前から大陸が動きはじめており7億5000万年位前には大陸は全部合体しており、南極大陸とオーストラリア、インド、アフリカが合体しゴンドワナ大陸というのがありました。

我々の間では南極というのはあと100年凍結しようという提案をしています。100年たって我々の子孫がどうしても南極を開発しなければ生きていけないとなったらそこで考えよう。現在は絶対に資源的にはノータッチ。然し何があるかは全部調べあげようという事をやっています。

もう一つは19世紀の半ば頃問題になったのですが、地球の大気中の二酸化炭素が増えているのではないかということです。氷山は今からおよそ5000～1万年前の雪と考えられますので、1万年位前から19世紀末までの地球大気中の二酸化炭素の量は変わっていないといえます。15000年位前までの水の中の二酸化炭素は290ないし300ppmで余り変わりません。処が2万年3万年前の水の中では160ppmと約半分位です。現在の東京の二酸化炭素は339ppm位で1年間に約1ppmの割合で地球大気中の二酸化炭素は増えています。この二酸化炭素の量を計ることにより地球の将来はどうかということを我々は予測しようとしています。

このように南極の水の中に閉じこめられている過去の情報を知り、地球の将来を予測することが南極観測の目的の一つであるということを今日ご紹介しておきたいと思います。

会長：本日は大変グローバルなお話を伺うことが出来ありがとうございました。文明が進化ではなく変化であるということが何となしに解ったような気が致しました。

《スマイルボックス》 委員長 古川 巖 君

岩間正光君（綾瀬） 本日もお世話になります。

星 幸男君（大和） 本日も宜しく。

浜野忠良君（大和） 久しぶりです。皆様お元気ですか。

風邪をひかないように気をつけて下さい。

松尾武彦君（大和田園） お世話になります。どうぞ宜しく…………。

佐藤 琢君（大和田園） 皆様宜しくお願い致します。申し訳ありません。すこし早く帰らせていただきます。

石川一郎君（大和田園） お久しぶりです。本日は宜しくお願い致します。

福田武辯君（大和田園） いつもお世話になります。健康に気をつけて頑張ります。宜しく…………。

上田利久君 「南極と地球環境」東大教授綿拔邦彦先生のグローバルなお話を伺えることを感謝して。

北砂富三君 綿拔先生お忙しい所、当クラブの卓話のためにお出で下さいまして有難うございます。宜しくお願い致します。

清水洋三君 タワシを買って下さった方があり余分が出ましたので。

飯島順一郎君 有沢先生、先月は何かと大変ありがとうございました。

鈴木久次郎君 入会祝ありがとうございます。早いもので7年も過ぎました。これからも仲良くして下さいネ。

熊倉光男君 所用で3週連続でホームクラブ欠席致し大変申し訳ございません。又、誕生祝もいたゞきありがとうございました。

松崎正実君 創業記念日のお祝ありがとうございます。今年で開業10年になります。一つの区切りとして何かいゝ事がありそうな…………。

古川 巖君 創業記念日のお祝ありがとうございます。